

令和5年度

学びの集い

ご案内

令和6年1月5日

熊本市小学校国語教育研究会

会長 小山 恵子

今年度は、
対面参集型で
実施します！！



令和5年度熊本市小学校国語教育研究発表会

研究
主題

共に学び、言葉の価値を見出す国語科授業の創造
～学びを自覚し、更新し続ける子どもの育成～

日程

2024年2月17日(土)

時間

9:00～11:45

場所

向山小学校

申込方法

・右のQRコード、またはURLから申し込んでください
<https://forms.office.com/r/1YgHnw6FQb>
2月8日(木)締め切り



参加費
無料

研究会日程

8:30 9:00

9:10

10:10

11:45

| | | | | | | |
|----|------------------------------------|--------------------|--|---------------|--|-------------------------|
| 受付 | 開会 (5分) 会長挨拶 来賓紹介 日程説明 | 研究概要 説明 (5分) | 低学年発表等 (45分) ○発表 ○質疑・協議 ○一言コメント | 休憩 ・ 移動 | まとめ 熊本大学 准教授 北川 雅浩 先生 講話 教育センター 指導主事 橋本 須美子 先生 | 閉会 (5分) 諸連絡 閉会 |
| | | | 中学年発表等(45分) ○発表 ○質疑・協議 ○一言コメント | | | |
| | | | 高学年発表等(45分) ○発表 ○質疑・協議 ○一言コメント | | | |

お問い合わせ

熊本市小学校国語教育研究会事務局

指導課取扱文書

熊本市立白山小学校 深川 佳織

TEL 096-366-6216

研究
主題

共に学び、言葉の価値を見出す国語科授業の創造
～学びを自覚し、更新し続ける子どもの育成～

- 視点1 学びの土台となる学習課題と評価の作成
視点2 自覚と更新を往還する協働的な学び
視点3 学びの価値を自覚する振り返り

今年度、国語科における授業づくりについて、3つの視点をもとに取り組んでまいりました。その成果について実践発表会等を行います。

| 学年 | プレゼンター | 単元名・教材名 | 発表のポイント |
|----|--------|--------------------------------------|--|
| 1年 | 小林 豊実 | おはなしをよもう 「サラダでげんき」 | お母さんが元気になるようなサラダにするためにどうしたらいいか。学び合う中で「りっちゃんに伝えたい!」という思いを喚起し育む活動を目指しました。 【視点1】学習意欲を喚起する学習課題を設定し、主体的な学びを促す手立てを工夫しました。 【視点2】動作化を取り入れることで、人物に寄り添いながら内容把握につながるような教師のコーディネートに努めました。 【視点3】学びの足跡を1枚のポートフォリオにまとめ、視覚的にわかる手立てとしました。 |
| 4年 | 岩崎 小莉依 | くらしの中の「和」と「洋」について調べよう 「くらしの中の和と洋」 | 「和」と「洋」について調べたことを関連付けてまとめる力を育むために ① 学習課題の設定と評価の作成 ・単元の学習の課題づくりの中で、「単元の学習への意欲を喚起する活動」と「単元の学習への必要感を生み出す工夫」を行いました。 ・また、ルーブリックの作成に挑戦してみました。 それらを実際にやってみて見えてきた良さや課題について発表します。 ② 本時のねらいに迫り、協働的な学びを生み出す、展開の工夫を考えました。これまで学習してきたことを活用しながら、子どもの考えにずれを生み、協働的に学び合いながら本時のねらいにせまる工夫について発表します。 ③ 学びを自覚するポート・フォリオの一例 |
| 6年 | 中野 凌太郎 | 関連する作品を読んで、 すいせんしよう 「ヒロシマのうた」 | 「ヒロシマのうた」と他の作品の読みを関連付けて、自分の「命や生き方」に対する考えを深めるというゴールに向かうために ① 子どもたちとともに作成し、意欲と見通しをもって学習に向かうための「ルーブリック」 ② 自ら問いをもち、言葉にこだわって協働的に学び合い、変容していく「グループ学習」 ③ 学びの足跡を視覚化することで、学びの価値を自覚できるようにするための「ポートフォリオ」 |

◆市国研会員の方には、当日の発表資料等のデータを事前にTeamsで送ります。

◆市国研会員でない方は、資料準備の都合上、2月8日までに参加の申し込みをお願いします。資料等は当日配付します。